

DXの推進に向けた具体的体制と指針を策定

～ 「SNK Vision 2030」の達成を目指すロードマップ制定 ～

新日本空調株式会社（代表取締役社長 夏井 博史）は、10年ビジョン「SNK Vision 2030」の基本戦略の一つである、「デジタル変革戦略」を推進するにあたり、今年度、デジタル変革（＝DX＝デジタルトランスフォーメーション）推進チームを組織横断的に組成し、DXを推進するための指針として、デジタル化を達成度合いによって複数フェーズに分けたロードマップを定めました。

このロードマップでは、2021年度から2023年度の最初の3年間を「すべての業務プロセスをデジタル化する『DP（デジタルパッチ）フェーズ』』とします。そして、次の3年間を「デジタル化されたプロセスを連携させる『DI（デジタルインテグレーション）フェーズ』』とし、2027年度からは「デジタル技術によって連携されたプロセスや情報を元に、新たな価値創造に積極的に取り組む『DX（デジタルトランスフォーメーション）フェーズ』』と定め、「デジタル変革戦略」を推進してまいります。

推進を図るために、デジタル化に関する具体的な判断および意思決定を行うための機関として、2021年4月に、新たにCIOとなる遠藤清志取締役常務執行役員を委員長とし、「デジタル推進委員会」を設置するとともに、主に施工現場を中心としたIT化・デジタル化を推進する専門部署である「デジタル推進室」を設置することと致しました。

また、「デジタル変革戦略」を推進するため、10年ビジョンの他の基本戦略である「人的資本戦略」と協調し、ITスキルに長けた人材を新たに積極採用すると共に、社員全体のITリテラシーの向上を図ることで、多様なアイデアが生まれる基盤を構築してまいります。

さらに、2002年から稼働している基幹システムについても、これら一連のデジタル化に対応するシステムに刷新致します。財務会計情報を正しく記録し処理する為のシステムであることを基本としつつも、正しい情報統制の下に、様々な外部システムとの連携が可能であり、またビジネス環境の変化に合わせて随時更新や改良が可能なシステムとして、2024年度から運用が可能となるように計画しております。

当社グループが2020年代も社会やお客様から信頼され、健全に発展を続ける「100年企業」に向けて、「SNK Vision 2030」の達成を目指します。



新日本空調グループは、企業が中長期的に持続的成長を目指す上で重視すべき3つの側面、環境（Environment）、社会（Social）、企業統治（Governance）を視野に入れた ESG 経営を実行しています。当社グループの事業特性を踏まえた上で、ESG 経営の観点から、あらゆる事業活動における課題を特定し、中長期的取組み目標を定め、SDGs に代表される国際的社会的課題の解決に資する事業活動を推進します。

本リリースの取組みは、SDGs における1つの目標に貢献しています。

目標 8：働きがいも 経済成長も



以上

【お問合せ先】

新日本空調株式会社 経営企画本部
ESG 経営戦略室
コーポレートコミュニケーション課 星野 昌亮
Tel : 03-3639-2332
Fax : 03-3639-2731
Mail : hoshinom@snk.co.jp

新日本空調株式会社 経営企画本部
企画部 上田 和弘
Tel : 03-3639-2493
Fax : 03-3639-2731
Mail : uedak@snk.co.jp